

# *The Whisper from Amherst*

## エミリーのささやき

月がほんとうに美しくて、夜の空模様が気になる季節です。9月には中秋の名月を楽しんだ方もいらっしゃるでしょう。

次の詩は、エミリーが得意技である隠喩を利用し、月と海を通して男女の関係を表現しています。

琥珀色の光の中、月に導かれて満ち、時が経つと遠くへ戻っていく海の風景を思い浮かべただけでも十分楽しむことができる詩の1つではないでしょうか。

## ‘The Moon is distant from the Sea’

The Moon is distant from the Sea!  
And yet with Amber Hands-  
She leads Him-docile as a Boy-  
Along appointed Sands-

He never misses a Degree-  
Obedient to Her eye-  
He comes just so far-toward the Town-  
Just so far-goes away-

Oh, Signor, Thine, the Amber Hand-  
And mine-the distant Sea-  
Obedient to the least command  
Thine eye impose on me-

月は海から遠いが  
その琥珀色の手で  
少年のように素直な海を導くのだ  
いつものきめられた砂浜へとー

海はちゃんと心得ている  
どこまでも彼女の眼に柔順だ  
彼は町の遠くからやって来る  
彼は町の遠くへと帰ってゆく

ああ恋人よ あなたこそこの琥珀色の手  
私は遠い海  
あなたの眼が投げかける  
どんな小さなお言いつけにも私は従っています





